

令和 8 年度子育て世代に向けた横浜市の魅力 PR ウェブサイト運用・記事作成等業務委託
提案書評価基準

1 基本的な評価事項

受託候補者の特定にあたっては、本市にとって最適な事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式を採用し、評価点の最も高い提案者を受託候補者とします。

2 評価点

提案書の内容及びヒアリングの内容を合せて評価し、評価点を与えます。評価委員 1 人あたりの評価点の満点は 271 点とします。

3 評価点の最も高い者が 2 人以上あるときの対応

評価委員の投票で多数決により当該同点者の順位を決定します。票数が同数の場合には委員長の判断により決定します。

4 評価委員会を欠席した評価委員の評価点の取り扱い

評価委員が評価委員会を欠席した場合、その評価委員会の評価点は無効とします。

5 評価方法

- (1) 評価項目、評価の着目点及び配点の詳細については、【表】プロポーザル評価表のとおりです。
- (2) 評価項目「理解度」、「業務実施方針の妥当性・実現性」、「提案内容の妥当性・実現性」について、A、B、C、D、E の 5 段階評価を行います。評価は A = 5 点、B = 4 点、C = 3 点、D = 2 点、E = 1 点とし、各項目の掛率を乗じた点数とします。

【例：掛率が 2 の場合】

評価が A であれば評価点は $5 \text{ 点} \times 2 = 10 \text{ 点}$
評価が B であれば評価点は $4 \text{ 点} \times 2 = 8 \text{ 点}$
評価が C であれば評価点は $3 \text{ 点} \times 2 = 6 \text{ 点}$
評価が D であれば評価点は $2 \text{ 点} \times 2 = 4 \text{ 点}$
評価が E であれば評価点は $1 \text{ 点} \times 2 = 2 \text{ 点}$

- (3) 評価項目「業務実績」、「実施体制」、「実施手法の妥当性」について、A、C、E の 3 段階評価を行います。評価は A = 5 点、C = 3 点、E = 1 点とし、各項目の掛率を乗じた点数とします。
- (4) 加算項目の「事業者提案」の評価項目については、A、B、C、D の 4 段階評価を行います。評価は、A = 5 点、B = 3 点、C = 1 点、D = 0 点とし、掛率を乗じた点数とします。
- (5) 加算項目の「ワーク・ライフ・バランスに関する取組、障害者雇用に関する取組、健康経営に関する取組」の各評価項目については、A、B の 2 段階評価を行います。評価は、A = 1 点、B = 0 点とします。
- (6) 全ての評価項目を絶対評価により採点します。
- (7) 評価委員 1 人当たりの評価項目（加算項目を除く）の合計点の 60% を基準点とします。
採点の結果、1 人でも基準点に達しない場合は不適格とします。

【表】プロポーザル評価表 1

評価項目	評価の視点	評価					採点			
		A (5 点)	B (4 点)	C (3 点)	D (2 点)	E (1 点)	評価	掛率	評価点	配点
業務実績	プロモーションに関するWeb制作及び管理・運営、子育て世代に向けた記事作成の実績のうち、過去5年間の実績はあるか。	同種業務で複数の受託実績がある		同種業務で受託実績がある		同種業務の受託実績がない		×1		5点
実施体制	事業実施に必要な人員・組織体制が確保されているか。	必要な体制が十分に確保されている		必要な体制が確保されている		必要な体制が確保されていない		×2		10点
	業務に携わる編集者及び執筆者が子育て世代を対象とした記事の執筆経験（内容及び期間）を十分に有しているか	経験を十分に有している		経験を有している		経験を有していない		×5		25点
業務実施方針の妥当性・実現性	本業務の目的を理解したうえで、的確な実施方針を提示しているか。	本業務の目的を非常によく理解したうえで設定されている	本業務の目的を十分に理解したうえで設定されている	本業務の目的を理解したうえで設定されている	本業務の目的を十分に理解して設定しているとはいえない	本業務の目的を理解して設定しているとはいえない		×2		10点
	記載した方針を達成できる具体的な提案となっているか。	事業実現性が非常に高い提案となっている	事業実現性が高い提案となっている	事業実現性がある提案となっている	事業実現性が低い提案となっている	事業実現性がある提案とはいえない		×3		15点
	サイト改善につなげられるような、適切なアクセス解析項目やその度合い、手段となっているか。	事業実現性が非常に高い提案となっている	事業実現性が高い提案となっている	事業実現性がある提案となっている	事業実現性が低い提案となっている	事業実現性がある提案とはいえない		×3		15点
	SEO対策（コンテンツSEO、内部対策、外部対策）の具体的な取り組み内容及び本サイトが検索エンジン上で狙うべきキーワード（SEOキーワード）の抽出フロー、SEOキーワードの効果的な活用方法、記事制作を行うチームとの連携・ディレクション方法、記事の効果測定方法などが、具体的に提案となっているか。	事業実現性が非常に高い提案となっている	事業実現性が高い提案となっている	事業実現性がある提案となっている	事業実現性が低い提案となっている	事業実現性がある提案とはいえない		×5		25点
	サイト訪問者の意識変容が確認でき、サイト改善に生かせる手法となっているか。実施時期や回数は適切か。また、回答率を高め、離脱率を下げる工夫がなされているか。	事業実現性が非常に高い提案となっている	事業実現性が高い提案となっている	事業実現性がある提案となっている	事業実現性が低い提案となっている	事業実現性がある提案とはいえない		×3		15点
	本業務の目的を十分理解しており、子育て世代が興味・関心を持つ記事作成の企画提案となっているか。	事業実現性が非常に高い提案となっている	事業実現性が高い提案となっている	事業実現性がある提案となっている	事業実現性が低い提案となっている	事業実現性がある提案とはいえない		×7		35点
提案内容の妥当性・実現性	「業務説明資料 4 業務目的及び6 業務内容」に則したライティングで、利用者に対して訴求力のある内容が提案されているか。 ※課題の提出あり	非常に魅力的な提案となっている	魅力的な提案となっている	標準的な提案となっている	魅力的な提案とはいえない	魅力的な提案とはいえない		×7		35点
	「業務説明資料 4 業務目的及び6 業務内容」のミニコラムや特集記事の取材を実施するにあたり、テーマに則したキャスティングができる工夫やネットワークがあるか。	事業実現性が非常に高い提案となっている	事業実現性が高い提案となっている	事業実現性がある提案となっている	事業実現性が低い提案となっている	事業実現性がある提案とはいえない		×5		25点
	「業務説明資料 4 業務目的及び6 業務内容」に則し、利用者がサイトを訪れたことにより得られる喜びや新しい発見を得られる喜びを感じられる魅力的な改善提案があるか。	非常に魅力的な提案となっている	魅力的な提案となっている	標準的な提案となっている	魅力的な提案とはいえない	魅力的な提案とはいえない		×3		15点
	ウェブサイトの運営が効率的かつ効果的な方法で実施される提案であるか。情報セキュリティ対策やウイルス対策が万全なものとなっているか。また、問題が発生した際の連絡体制が万全なものとなっているか。	適切な対応を十分に考慮した提案となっている	適切な対応をよく考慮した提案となっている	適切な対応を考慮した提案となっている	適切な対応を考慮した提案とはややいいえない	適切な対応を考慮した提案とはいえない		×2		10点
実施手法の妥当性	適切なスケジュール管理及び情報共有がなされる業務管理体制が提案されているか	事業実現性が十分に確保されている		事業実現性が確保されている		事業実現性が確保されていない		×2		10点
小 計										250点

【表】 プロポーザル評価表 2

評価項目 (加算項目)	評価の視点	評価					採点				
		A (5点)	B (3点)	C (1点)	D (0点)		評価	掛率	評価点	配点	
事業者提案	「業務説明資料 6 業務内容 (1) ウェブサイトの構築」を踏まえ、サイトを訪れることで新しい発見や気づきにつながるなど、より魅力的な提案が盛り込まれている	非常に魅力的な提案が盛り込まれている	魅力的な提案が盛り込まれている	あまり魅力的な提案が盛り込まれていない	提案がなされていない			×3		15	
評価項目 (加算項目)	評価の視点	評価					採点				
		A (1点)	B (0点)				評価	掛率	評価点	配点	
ワーク・ライフ・バランスに関する取組	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定し、労働局に届け出ている ※従業員101人未満の場合のみ加算	該当している	該当していない					×1		1点	
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定し、労働局に届け出ている ※従業員301人未満の場合のみ加算	該当している	該当していない					×1		1点	
	次の認定のうち、いずれか1つ以上を取得している ・次世代育成支援対策推進法に基づく認定 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定 ・よこはまグッドバランス賞の認定	該当している	該当していない					×1		1点	
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定を取得している	該当している	該当していない					×1		1点	
	障害者雇用に関する取組	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%の達成している（従業員40人以上）、又は障害者を1人以上雇用している（従業員40人未満）	該当している	該当していない					×1		1点
健康経営に関する取組	次の認定のうち、いずれか1つ以上を取得している ・健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得 ・横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証	該当している	該当していない					×1		1点	
小 計											6点
合 計											271点